

< 経営概況説明 >



Mitsui Chemicals

事業ポートフォリオの変革 ~ 強い三井化学グループを目指して ~

2004.11.18

三井化学株式会社

社長 中西 宏幸

目 次

1. 成長の方向と07年の企業像
2. 事業ポートフォリオの変革
(最近のトピックスを中心として)
3. グローバル・サイエンス・ネットワークの構築

成長の方向

経営ビジョン

企業理念

地球環境との調和の中で、**材料・物質の革新と創出**を通して
高品質の製品とサービスを顧客に提供し、
もって広く社会に貢献する

目指すべき企業像

世界の市場で存在感のある
強い三井化学グループ

変革への挑戦

04中計

事業構造の変革
と収益力強化

01中計

三井化学グループの更なる拡大
と成長

98中計

合併効果の
早期実現

量的拡大から質的拡大への転換

- ・事業の選択と集中
- ・機能性材料分野の拡大・成長
- ・石化・基礎化分野の収益力強化

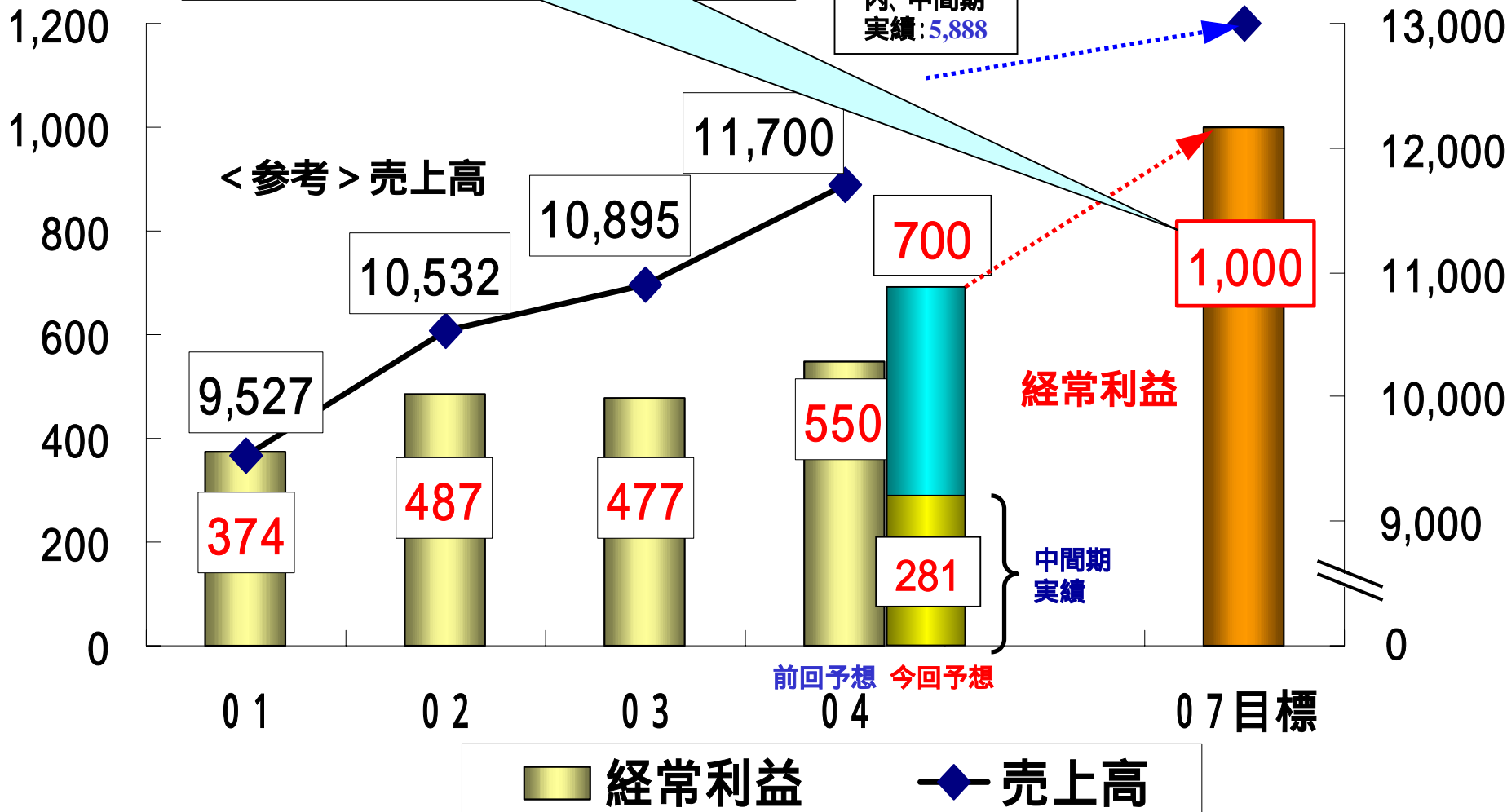
変革を支える革新的な企業風土

04年業績と07年の企業像

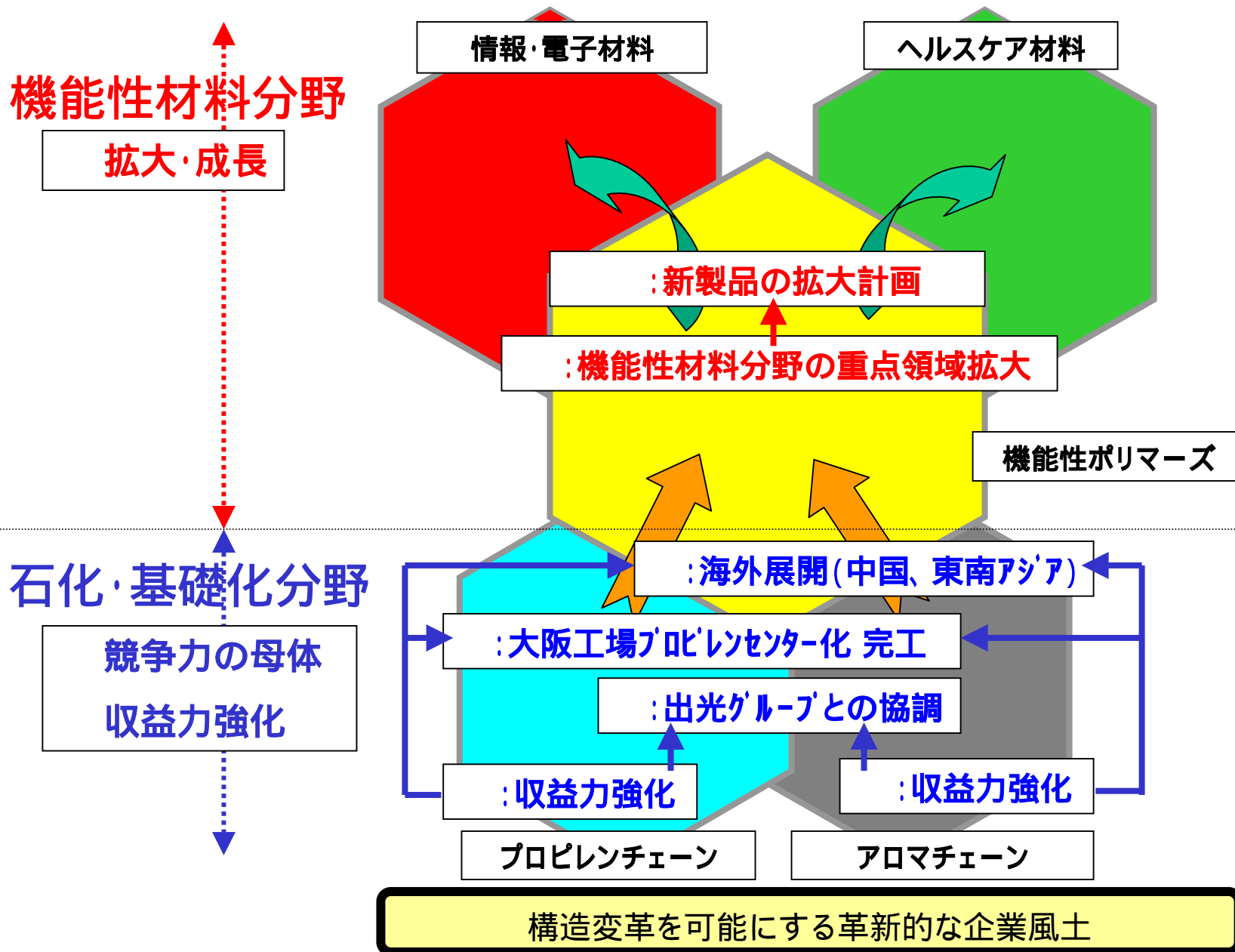
経常利益
(億円)

経常利益に占める機能性材料分野の
比率: 07年度は50%超を目指す

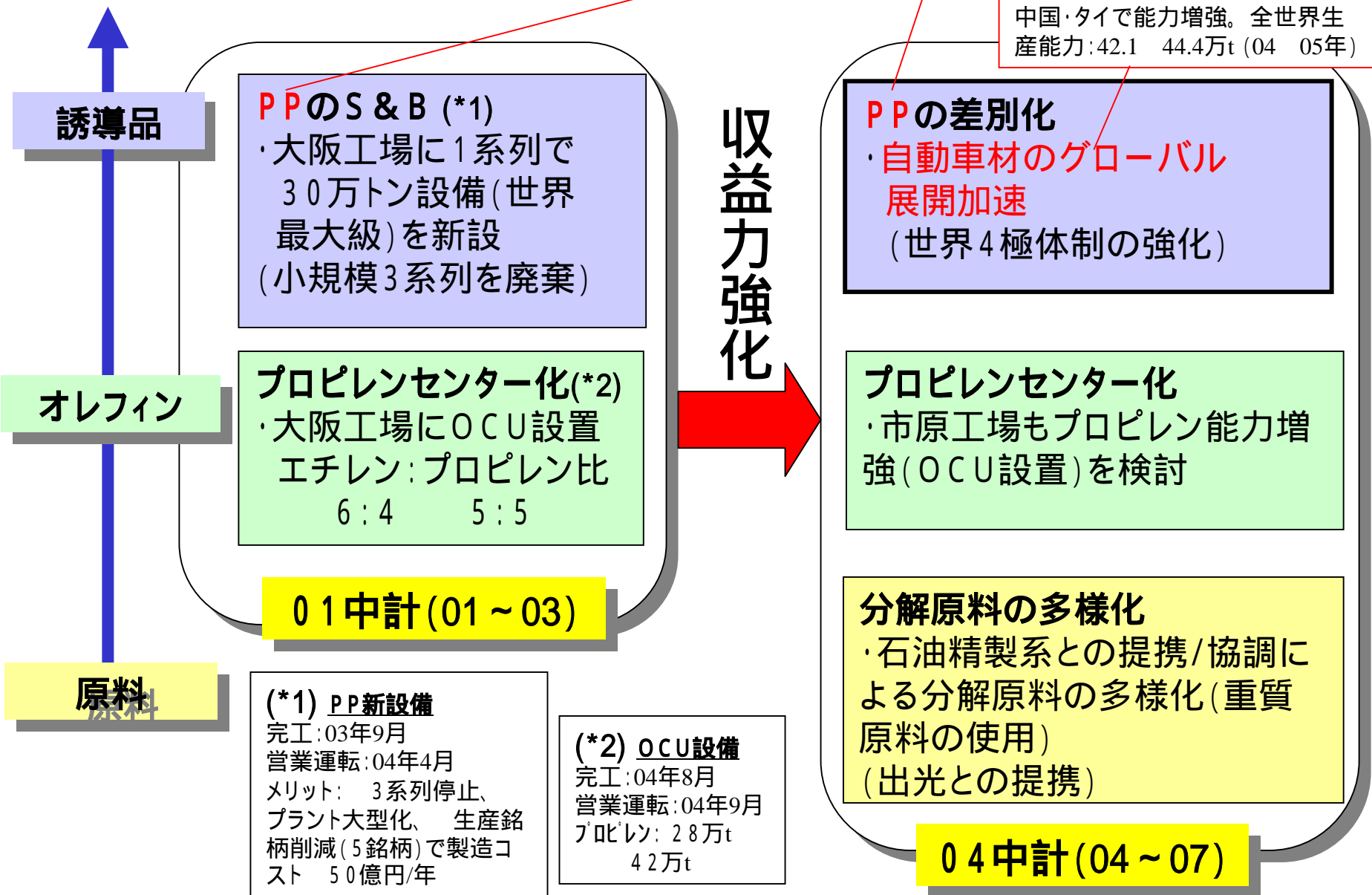
売上高
(億円)



2. 事業ポートフォリオの変革(最近のトピックスを中心として)



2- : プロピレンチェーンの収益力強化



2- : アロマチェーンの収益力強化

アジア地域への拡大

タイPETレジン社 竣工式
開催: 04年9月10日
(能力: 10万t/y)

ア
ジ
ア

日
本

拡大 (能力、単位: 万t/y)

・PTA	タイ	40	90
	ネシア	40	45
・PET	タイ	0	10
	ネシア	5	8
・PH	シンガ	0	25
・BPA	シンガ	7	23

原料系の強化

・大阪工場での
クメン完全自製化
10 28万t/y
(完工04年9月、営業運転10月)

01中計(01~03)

収益力強化

拡大

収益力強化に向け、
最適な拠点で能力増強
(次期アジア拠点検討)
(能力、単位: 万t/y)

・PTA	タイ	90	140
	中国	60	投資認可 申請中
・PET			
・PH			
・BPA	中国	12	FS推進中

原料系の強化

・石油精製系との協調により、
競争力ある原料アロマを
確保(出光との提携)
出光LNR再稼動による
ベンゼン生産
(基本合意: 04年9月30日)

04中計(04~07)

2- : 出光グループとの協調

全社基本戦略:
事業構造の改革と収益力強化
(石化・基礎化分野の収益力強化)

課題

国内石油精製・石化メーカーとの
アライアンスによる構造改革の加速

方策

- (1) 提携先との包括的合意形成(04年2月3日)
- (2) PP事業のプレゼンス強化とPE事業の構造改革加速
・ポリオレフィン(PO)事業の統合(営業開始予定:05年4月)
- (3) 誘導品需要に応じたオレフィン構造改革
- (4) プロピレン・アロマの供給力の強化
・出光LNR再稼動によるベンゼン生産(基本合意:04年9月30日)
- (5) 原料多様化・設備活用による競争力強化
・市原工場C5留分有効活用(RING 活動の一環)
RING :石油精製 環境低負荷 高度統合技術開発事業
・輸入ナフサの共同配船(大型船の活用が可能に)

出光グループ
との
アライアンス
実施

2- : 大阪工場プロピレンセンター化 完工

OCU(Olefins Conversion Unit)設置 による原料オレフィンの強化

プロピレン:28万t/y 42万t/y
(完工:04年8月、営業運転:04年9月)



PPのS&Bによるコストダウン

PP: 3系列22.8万t/yを停止 1系列30万t/yを建設
(完工:03年9月、営業運転:04年4月)



クメンの完全自製化 によるフェノール事業強化

クメン:10万t/y 28万t/y
(完工:04年9月、
営業運転:04年10月)



2- : 海外展開(中国、東南アジア)

三井化学グループの中国展開がスタート
～東南アジア(シンガポール、タイ、ネシア)から中国に至る環太平洋地区の拠点を構築～

中国展開の背景:

需要が急成長(今後とも期待)
WTO加盟、投資環境の整備

中国進出の基本的考え方:

基本的に中国での投資案件は、
コア事業の案件
当社がリスクを取れる範囲(リスクが自らマネージ
できる範囲)の案件
既に確保している特定顧客(*)に限定した
事業展開ができる案件
に限定。

(*) : BPA / 帝人化成

PTA / 既に輸出品で確保している顧客

PPコンパウンド / トヨタ、ホンダ

2- : 海外展開 (中国、東南アジア)

アジア地区で次々に立ち上がるコア事業

- 石化・基礎化分野 -

- PP コンパウンド
- PTA
- フェノール、BPA
- PET樹脂



PET樹脂 10万t/y新設
完工03年12月、営業運転04年4月



PPコンパウンド
+0.8万t/y 4.0万t/y
完工04年7月、営業運転04年8月
+0.8万t/y 4.8万t/y
完工、営業運転05年6月



PTA 新会社 (江蘇省、張家港) 60万t/y、営08年

BPA 新会社 (上海) 12万t/y、営06年7月

PPコンパウンド 新会社
(広東省、中山) 1.5万t/y、営05年春



PTA +10万t/y 90万t/y
完工・営業運転04年2月

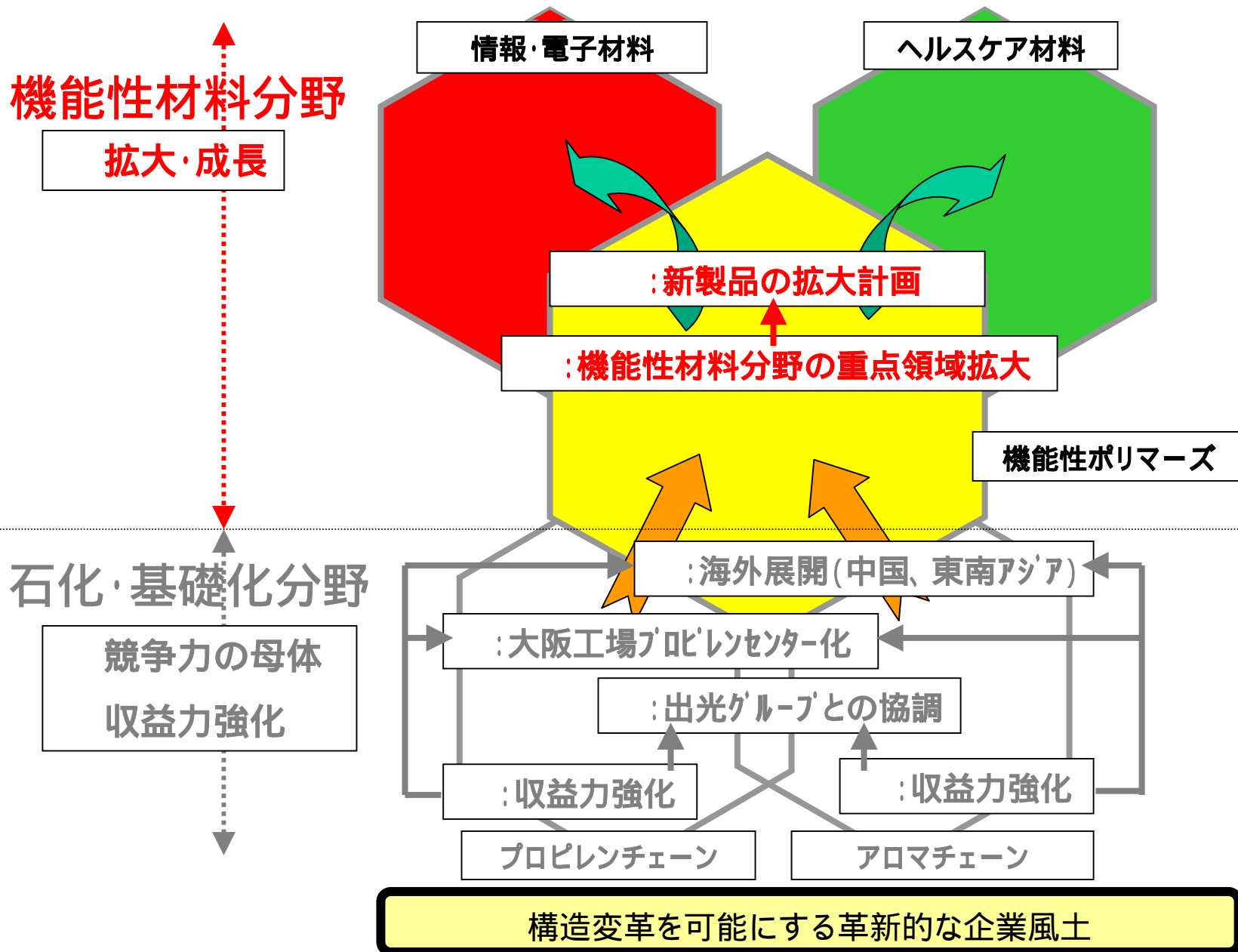
PTA +50万t/y 140万t/y
完工05年8月、営業運転05年10月



BPA +2万t/y 23万t/y
デポトル完工、営業運転04年1月

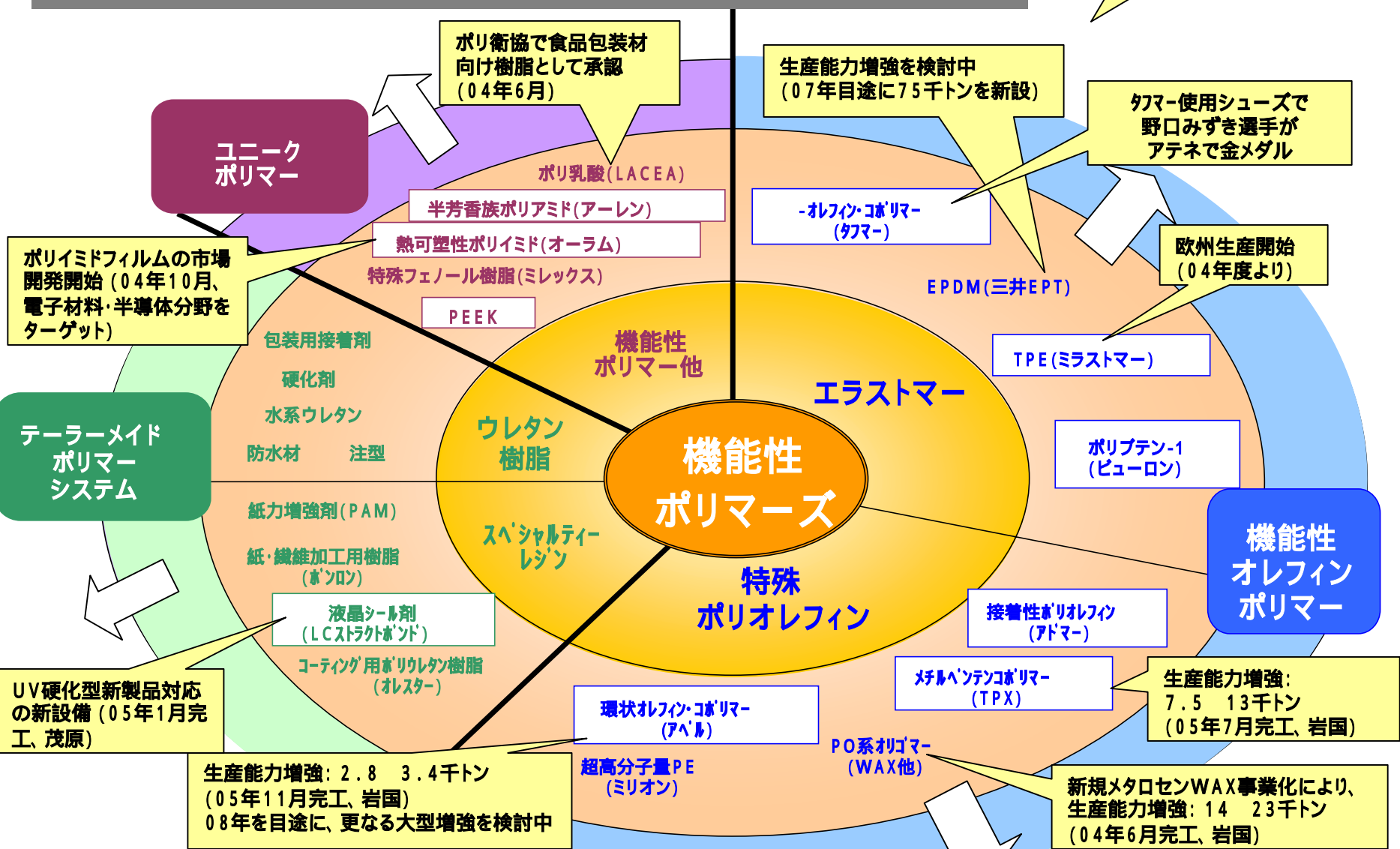
フェノール +5万t/y 25万t/y
営業運転02年11月

2. 事業ポートフォリオの変革(最近のトピックスを中心として)



2- : 機能性材料分野の重点領域拡大 ＜機能性ポリマーズ＞

製品名 : 世界トップ3製品
 : 最近のトピックス



領域拡大のKSF: **新規ポリマー開発・新規用途開発の加速**

2- : 機能性材料分野の重点領域拡大 ~ 「機能性ポリマーズ」最近のトピックス ~

機能性オレフィンポリマー

項目	内容
EPT能力増強計画<検討中>	07年、新設75千トン、アジア、メタロセン触媒
ミラストマー欧州生産	04年4月生産開始、ドイツ委託先にて
TPX能力増強 (ポリ4-メチル-ペンテン-1)	05年7月完工、7.5 13千トン、日本(岩国)
新規メタロセンWAX事業化 および能力増強	04年6月完工、14 23千トン、日本(岩国)
アペル能力増強 (環状オレフィン・コポリマー)	05年11月完工、2.8 3.4千トン、日本(岩国) 08年を目途に、更なる大型増強を検討中
タフマー使用シューズ	野口みずき選手、アテネ女子マラソンで金メダル

2- : 機能性材料分野の重点領域拡大 ~ 「機能性ポリマーズ」最近のトピックス ~

テラーメイド・ポリマー・システム

ユニーク・ポリマー

項目

内容

液晶シール剤新製品
(LCストラクトボンド)

05年1月完工、UV硬化型新製品対応設備
日本(茂原)

ポリイミド・フィルムの市場
開発(オーラム)

04年10月、従来の欧米に加え日本、アジアでも
市場開発開始。電子材料・半導体分野をターゲット

ポリ乳酸用途拡大
(レイシア)

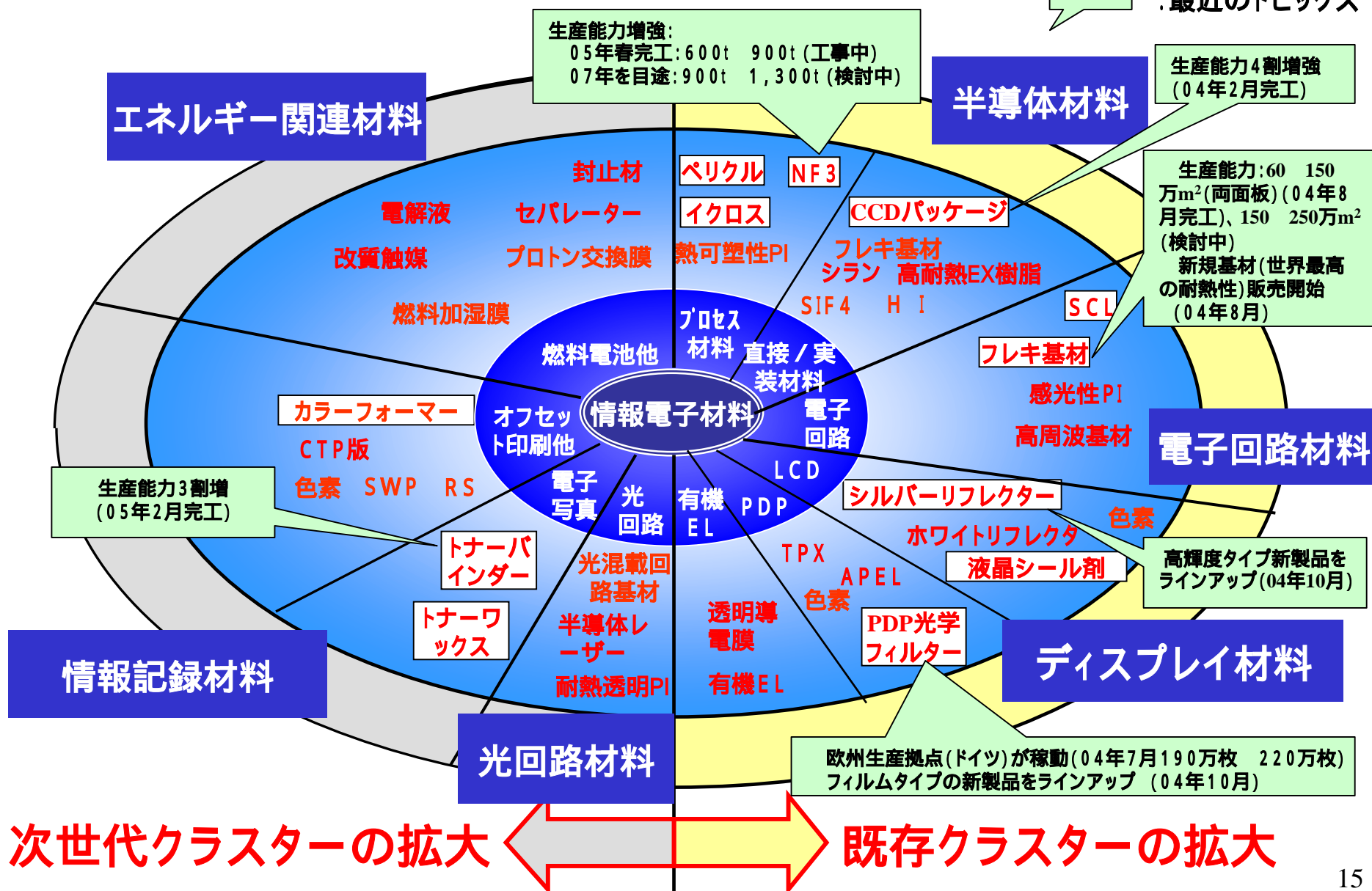
04年6月、ポリ衛協で食品包装材向け樹脂と
して承認

2- : 機能性材料分野の重点領域拡大 < 情報・電子材料 >

赤字: 当社代表製品

□ : 世界トップ3製品

🗨️ : 最近のトピックス



2- : 機能性材料分野の重点領域拡大 ~ 「情報・電子材料」最近のトピックス ~

情報・電子材料

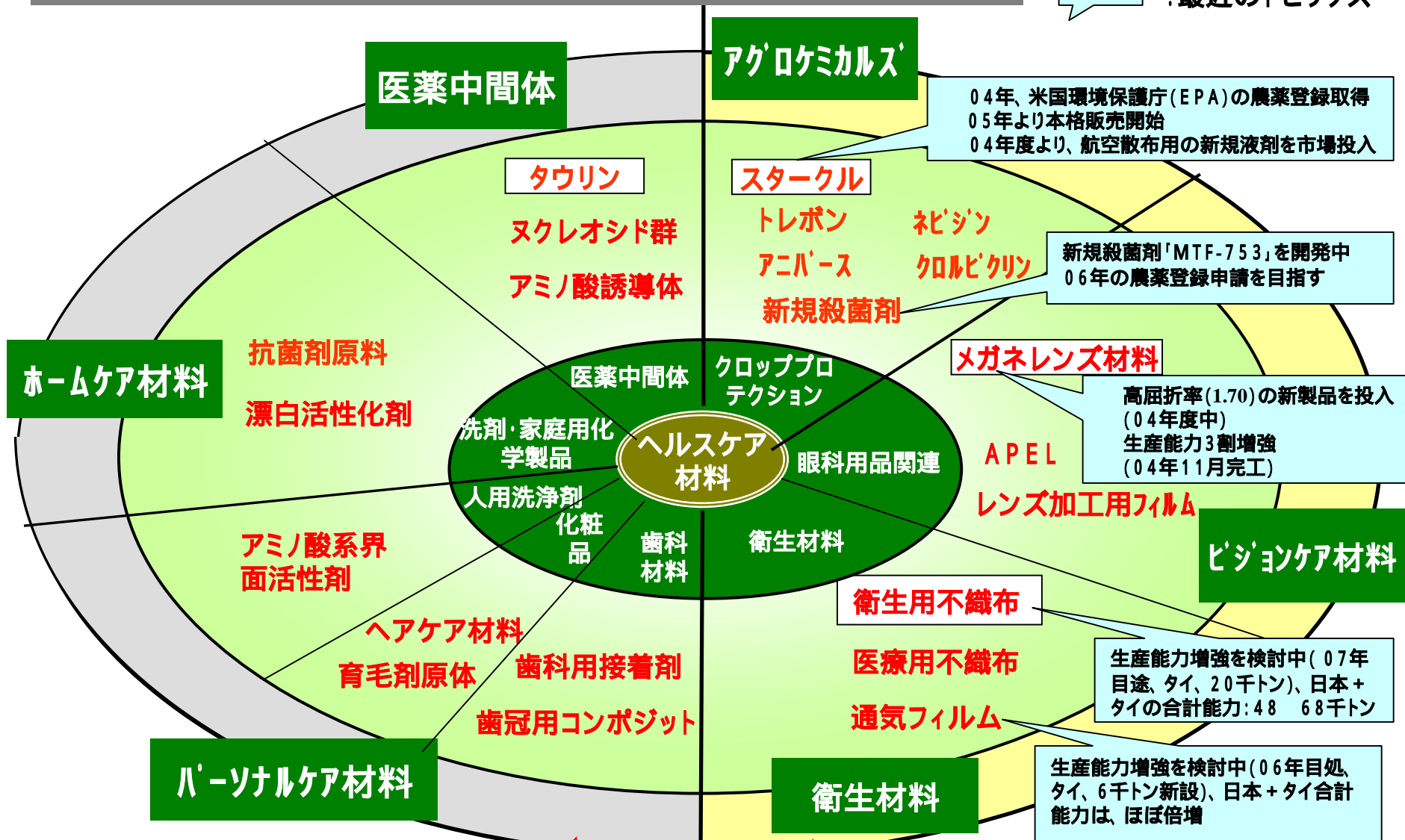
項目	内容
NF3能力増強	05年春完工、300トン増強、日本(下関)、 [日本+アメリカの合計能力:600 900トン] 07年、900 1,300トンを検討中
CCDパッケージ能力増強	04年2月完工、能力4割増、日本
ポリイミドフレキシブル基材 能力増強など (ネオフレックス)	04年8月完工、60 150万m ² (両面板)、 日本(名古屋)、06年150 250万m ² を検討中 04年8月、新規基材販売開始(世界最高の耐熱性)
液晶ディスプレイ用反射材 (シルバーリフレクター)	04年10月、新製品ラインアップ(高輝度タイプ)
PDP光学フィルター能力増強 と新製品 (フィルトップ)	04年7月完工、30万枚増強、ドイツ [日本+ドイツの合計能力:190万 220万枚] 04年10月、フィルムタイプ新製品投入
トナーバインダー樹脂能力増強	05年2月完工、能力3割増、日本(茂原)

2- : 機能性材料分野の重点領域拡大 ＜ヘルスケア材料＞

赤字：当社代表製品

□：世界トップ3製品

☞：最近のトピックス



次世代クラスターの拡大

既存クラスターの拡大

2- : 機能性材料分野の重点領域拡大 ~ 「ヘルスケア材料」最近のトピックス ~

ヘルスケア材料

項目

内容

スタークル(殺虫剤)米国展開、
および、新規製剤

04年、米国環境保護庁(EPA)の農薬登録を
取得、05年より本格販売開始

04年より、航空散布用の新規液剤を市場投入

農薬(殺菌剤)新製品

新規殺菌剤「MTF-753」を開発中、

06年の農薬登録申請を目指す

メガネレンズ材料の新製品
と能力増強

04年度中に、高屈折率(1.70)の新製品投入

04年11月完工、能力3割増、日本(大牟田)

衛生用不織布能力増強計画

07年を目処、14 34千トン、タイ

< 検討中 >

[四日市 + タイの合計能力: 48 68千トン]

通気フィルム能力増強計画

06年を目途、6千トン新設、タイ

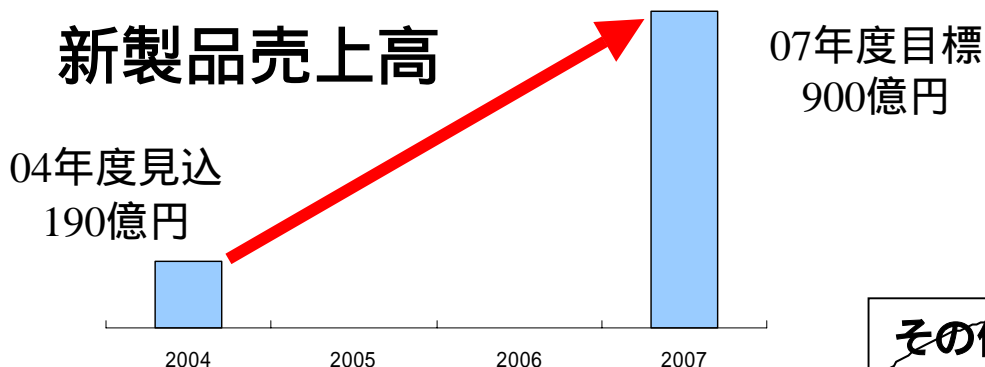
< 検討中 >

[名古屋 + タイの合計能力: ほぼ倍増]

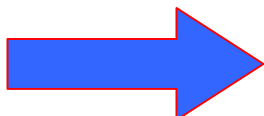
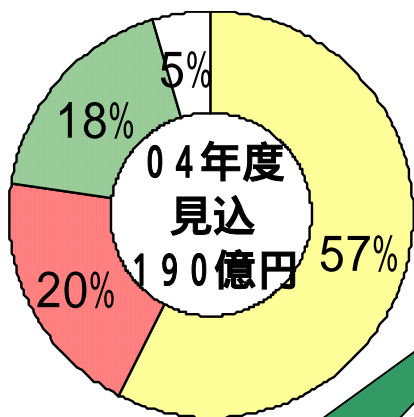
2- : 新製品の拡大計画

事業ポートフォリオの変革を支える新製品 ~ 機能性ポリマーズ分野を中心に順調なスタート ~

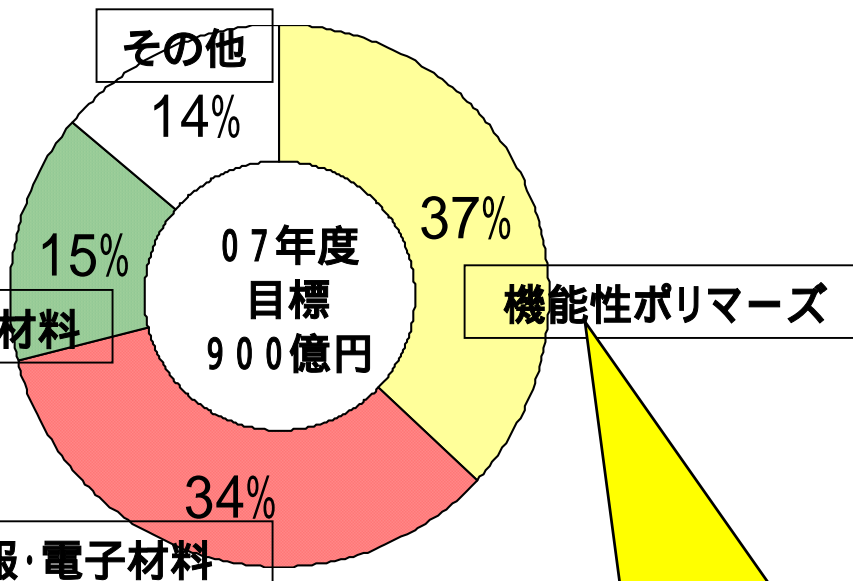
新製品売上高



新製品: 03年度以降の上市品



ヘルスケア材料



機能性ポリマーズ

情報・電子材料

- ・極細パンボンド
- ・高屈折率レンズモノマー
- ・スタークル製剤

- ・フィルムタイプPDPフィルター
- ・新規ネオフレックス
- ・新型色素 (CD-R用)

- ・新型ポリウレタン
- ・PZN触媒利用ポリオール
- ・スポーツシューズ・ミッドソール用タフマー
- ・メタロセン触媒利用機能性WAX

目 次

1. 成長の方向と07年の企業像
2. 事業ポートフォリオの変革
(最近のトピックスを中心として)
3. **グローバル・サイエンス・ネットワークの構築**

3. グローバル・サイエンス・ネットワークの構築

< 欧州 >

ルイパスツール大学(フランス)

Lehn教授、Decher教授

アヘン工科大学(ドイツ)

Okuda教授



三井化学シンポジウム
at ISIS ルイパスツール大学
・テーマ: 新しい機能を発現させる
先端材料
・開催日: 04年11月22日

< 米国 >

カーネギー・メロン大学

Matyjaszewski教授

スクリプト研究所

Sharpless教授



三井化学
触媒科学国際
シンポジウム

三井化学
触媒科学賞

第2回 触媒科学国際シンポジウム

- ・テーマ: 機能性材料の創出
を目指したグリーン触媒最前線
- ・開催日: 05年3月22・23日
- ・基調講演: シャープレス教授
(01年ノーベル化学賞、写真上)

シンガポール科学技術研究庁と
R & D提携

(新触媒など共同開発)
契約締結: 04年9月18日

< シンガポール >

- ・シンガポール科学技術研究庁
- ・シンガポール大学 (Chung教授)

< 日本 >

リサーチ
アドバイザー(13名)

第1回 触媒科学賞

- ・化学及び化学産業の持続的発展への
貢献。大学・公的機関研究者(45歳以下)
が対象
- ・現在、審査中。12月に受賞者発表予定

< 参考 > 上/04期 連結決算の概要

(単位:億円)

摘 要	上/03期 決算	上/04期 決算	増 減	増減率
売 上 高	5,256	5,888	632	12%
営 業 利 益	188	295	107	57%
(持 分 法 投 資 損 益)	(18)	(31)	(13)	(72%)
経 常 利 益	144	281	137	95%
中 間 純 利 益	37	58	95	-
為替レート(円/\$)	118	110	8	
国産ナフサ(円/KL)	25,350	30,200	4,850	
有 利 子 負 債	4,919	4,594	325	7%
株 主 資 本	3,782	3,742	40	1%
総 資 産	11,867	11,805	62	1%

< 参考 > 04年度業績予想

(単位:億円)

摘 要	03年度 決 算	04年度 予 想	増 減	増減率
売 上 高	10,895	12,600	1,705	16%
営 業 利 益	539	720	181	34%
(持分法投資損益)	(29)	(70)	(41)	(141%)
経 常 利 益	477	700	223	47%
特 別 損 益	255	320	65	-
当 期 純 利 益	125	150	25	20%
為替レート(円/\$)	113	110	3	
国産ナフサ(円/KL)	25,575	34,100	8,525	



本資料の計画は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。
従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

お問い合わせ先 : 三井化学株式会社 IR・広報室
住 所 : 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター
電 話 : 03-6253-2100
F A X : 03-6253-4245
ホームページ : <http://www.mitsui-chem.co.jp>